

第8回教育研究評議会記録

日 時 令和元年11月13日(水) 13:30～17:07

場 所 柏原キャンパス事務局棟4F大会議室

出席者 栗林, 岡本, 伊藤, 森田, 新津, 和田, 大木, 赤松, 安部, 木原, 佐藤, 井上,
戸田, 石川, 福田, 碓田, 高山, 町頭, 横井, 太田(20名)

陪席者 窪田監事, 山西監事

議事に先立ち, 第7回教育研究評議会の記録の確認が行われた。

また, 傍聴申請があった1名に対して議題(1)(2)(3)以外の傍聴が認められた。

議題(1) 令和2年度の教員配置について

栗林学長から資料に基づき説明が行われ, 原案どおり了承された。

議題(2) 令和2年度教員採用計画について

栗林学長から資料に基づき説明が行われ, 原案どおり了承された。

議題(3) 令和2年度教員人事について

栗林学長から資料に基づき説明が行われ, 原案どおり了承された。

議題(4) 天王寺キャンパスの機能強化について

栗林学長から取組の意義について説明があり, 続いて新光次長から資料に基づき説明が行われ, 原案どおり了承された。

議題(5) 令和2年4月以降の教育研究体制の整備について

学長から教員組織一体化に向け説明があり, 続いて新光次長から資料に基づき説明が行われた。質疑ののち原案どおり了承された。

議題(6) 大学院改革について

森田理事から資料に基づき説明が行われ, 質疑ののち原案どおり了承された。

議題(7) 学校推薦型選抜(特別枠)の実施について

伊藤理事から資料に基づき説明が行われ, 質疑ののち原案どおり了承された。

議題(8) 令和3年度学部学生募集人員について

伊藤理事から資料に基づき説明が行われ, 原案どおり了承された。

議題(9) 安全保障輸出管理に関する規程の制定について

森田理事から資料に基づき説明が行われ, 原案の方向性について了承された。国の方針に即するため, 整備が急がれることから, 最終調整のうえ, 学長決裁により制定することにな

った。

議題（10）八尾市との男女共同参画推進にかかる教育・研究等活動に関する協定書の締結について

栗林学長から、長時間にわたる協議となったため、この議題については次回の議題とする旨説明があったが、教育研究評議会後に開催された役員会の協議において、協定書締結まで期間がないことから、メール審議に諮ることになった。役員会決定に基づき、11月13日から11月15日までメール審議が行われ、原案どおり了承された。

議題（11）その他

- ・令和3年度入学者選抜の概要について
- ・令和3年度学部入学者選抜における個別学力検査等の変更点について
- ・令和3年度学部入学者選抜に関する基本方針の変更について

伊藤理事から一括して、資料に基づき説明が行われ、了承された。

報告事項（1）第42回人権教育全学シンポジウム（12/10）の開催及び休講措置について

岡本理事から資料に基づき説明があった。

報告事項（2）カザフスタン共和国・アバイ・カザフ国立教育大学との学術交流協定の締結について

栗林学長から、時間の都合上、この報告は次回に行う旨、周知がなされた。

以上